



創立90周年に向け、輝かしい伝統を築こう

第35号 7. 9発行予定



日本には二千年を越える歴史があり、その積み重ねの中から日本の文化生まれ伝えられてきている。また、家庭には家庭の雰囲気があり、その家の家風となっている。

同じように学校には学校の校風が有り、それは一つの文化と言える。この文化は生徒一人一人の姿勢によって作られ育まれていく。学習活動・部活動・生徒会活動などの活動が受け身になり自発性を失うと学校は元気をなくし停滞していく。逆に積極的・前向きな姿勢で取り組むことができれば、それが枕崎高校の文化となり、新しい校風が重ねられ学校は活性化していくことになる。枕高生それぞれが高校生としてどう生きるかが問われるのである。

(くじらのひとりごと)

平成19年度文化祭が、6月22日開かれました。ステージ部門・展示部門とも充実したものになりました。

限られた時間の中で、一人一人が自分の役割を自覚し、協力して作り上げた文化祭でした。

また、保護者のご協力でカレーとうどんの食品バザーが協賛され、大盛況のうちに終わりました。



今回の文化祭のテーマは、

『誇り高き枕高の華～輝く魂を胸に光らせて～』でした。一人一人の個性を、学校全体で「一つの大きな個性という名の華」として輝かせるとの意味ではないでしょうか。

悔いの残らないように精一杯楽しめたいでしょうか。

生徒会の催しでは、以下の問かけをしていました。



なにを感じますか

吹奏楽部と先生方との共演(コラボ)もあり、独特な盛り上がりが見られました。



書道部による、音楽に合わせて行う『書吟』という力溢れるパフォーマンスでした。



茶道部による「お茶会」が開かれました。凛とした雰囲気でした。



第7回ビーチバレージュニア男女選手権大会

3-2 木通麻衣子 豊留沙耶,3位!

やったネ!



報告

6月27日(水)

第1回総合学科担当者等連絡協議会が開催され、教育委員会・他の総合学科を持つ高等学校より多くの方々に参加され、熱心な協議が行われました。

予告

7月11日(水)

教育委員会による、学校訪問が予定されています。